

# The AG-DVX200 使いこなしポケットブック



### 目次

1.	本機の特長	.4
	1-1. 記録可能な動画モード	. 6
	1-2. デュアルスロットを使った異なるコーデックの同時記録	. 6
	1-3.4K/UHDと Full HD 解像度の違いイメージ	. 7

2.	撮影前の準備	8
	2-1. 入出力端子解説	9
	2-2. 記録モードの設定	10
	2-3. 音声入力の設定	10
	2-4. 記録モードと SD メモリーカードのスピードクラス	11
	2-5. 三脚への取り付け	11

3.	メニュー項目一覧	12
	シーンファイル	14
	システムモード	16
	ユーザースイッチ	18
	スイッチ設定	21
	オートスイッチ設定	24
	撮影設定	25
	音声設定	
	出力設定	27
	表示設定	
	その他の設定	30
	ネットワーク設定	
	メンテナンス	31

4.	機能を使いこなす	
	4-1.4K 映像をモニターする	
	4-2. フォーカスアシスト機能を使いこなす	
	4-3. デュアルメモリーカードスロットを使いこなす	
	4-4. 外部 4K レコーダーを接続して 10bit 映像を記録する	
	4-5. マルチカメラ収録用などにタイムコード設定値を合わせる	
	4-6. 手振れ補正の効果をカスタマイズする	
	4-7. 撮影条件に応じてオートフォーカスの効果をカスタマイズする	
	4-8. フォーカストランジション機能を使いこなす	40
	4-9. iPad 用リモート操作アプリ(Panasonic AG ROP)を使いこなす	41

5.	. シーンファイル解説	
	5-1. シーンファイルプリセット一覧	45
	5-2. シーンファイル設定一覧	46
	5-3. 映像の質感をあやつる(ディテール調整)	47
	5-4. 基本的なディテールの設定	
	ディテール調整	
	ディテールコアリング調整	
	ニ—APE レベル調整	50

5.5.5.6.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	ЭI
二一調整	51
ガンマモード設定	53
黒ガンマ、黒ガンマ幅設定	59

6.	収録後の取扱い	60
	6-1. PC/Mac と接続する	61
	6-2. SD メモリーカードのフォルダ構造について	61

7. 付 録	63
7-1. 記録フォーマットとメモリーカードの違いによる記録可能時間の目安	64
7−2. 外部出力時の出力解像度一覧	66
1.システム周波数: 59.94Hz、出力ビット数: 4:2:2(8bit)	66
2.システム周波数:59.94Hz、出力ビット数:4:2:2(10bit)	67
3.システム周波数:50.00Hz、出力ビット数:4:2:2(8bit)	68
4.システム周波数: 50.00Hz、出力ビット数: 4:2:2(10bit)	69
7−3. 外形寸法図(単位:mm)	70
7-4. 付属品、純正アクセサリー品番のご紹介	71

牧訂履歴72
--------

# 1. 本機の特長



AG-DVX200(以下 本機)は、大判 4/3 型イメージセンサー、光学 13 倍ズームレンズを搭載した 4K(4096x2160), UHD(3840x2160)からフル HD、SDTV までの幅広い解像度で記録可能なカメラレコーダー です。



記録モード毎の有効画素数

FHD	1,549 万画素
UHD @59.94p / 50.00p	871 万画素
UHD @29.97p / 25.00p	1,289 万画素
4K @24.00p	1,335 万画素

4/3 型大判センサーによる浅い被写界深度を活かした映像表現が可能。





### 1.本機の特長

#### 1-1. 記録可能な動画モード

FHD(Full High Definition: 1920x1080)に加え、FHD の4倍の情報量を持つUHD (Ultra High Definition: 3840x2160)および4K(4096x2160, 24.00p)の記録モードが選択可能です。

	解像度	縱横比	フレームレート	ビットレート	圧縮方式	音声方式	記録形式				
4K	4096×2160	17:9	24.00p	100Mbps							
₽	2940-2160	16.0	59.94p, 50p	150Mbps	Long GOP	LPCM	MP4, MOV				
5	3840x2160	10.9	29.97p, 25p, 23.98p	100Mbps							
			59.94p, 50p	200Mbaa	ALL –Intro						
ÊĤ	1920x1080	1920x1080		29.97p, 25p, 23.98p	ZOOWDPS	ALL Intra					
(Full			1920×1080	1920×1080	1920x1080	1920x1080	16:9	59.94p, 50p	100/50Mbps		LPCM
EH			29.97p, 25p, 23.98p	50Mbpc	Long GOP						
			59.94i, 50i	Sdawoc							
	1920x1080			59.94p, 50p	25Mbps						
			59.94i, 50i	21/17Mbps							
		16:9	23.98p	21Mbps							
VCH	1440x1080		59.94i, 50i	5Mbps	Long GOP	IP AC3	AC3	AVCHD			
A	1280x720		59.94p, 50p	8Mbps							
	720×480	10:0 /4:2	59.94i	0141							
	720x576	10:9/4:3	50i	9Mbps							

#### 1-2. デュアルスロットを使った異なるコーデックの同時記録

2 基のカードスロットを使って、異なるコーデックでの記録ができます。本収録用の高画質映像を UHD で 記録しながら、あらすじ確認用等に軽量な FHD 映像を同時収録することが可能となります。

メイン記録			サブ記録(50Mbps モード)				サブ記録(8Mbps モード)			
フォーマット	Bit レート	音声		フォーマット	記録形式	音声		フォーマット	記録形式	音声
UHD@29.97p	100M		+	FHD@29.97p				FHD@29.97p		
UHD@25p	100M		+	FHD@25p	MP4, MOV			FHD@25p		
UHD@23.98p	100M	3-bit	+	FHD@23.98p				FHD@23.98p		
FHD@59.94p	200M	lz, 1(	+	-	-	ے		FHD@59.94p		ء
FHD@59.94p	100M	8KH	+	-	-	1 2C	<b>0r</b>	FHD@59.94p	MOV	1 2C
FHD@50p	200M	Ch, 4	+	-	-	PCN	or	FHD@50p	IVIO V	PCN
FHD@50p	100M	1 (20	+	-	-			FHD@50p		
FHD@29.97p	200M	PCV	+	-	-			FHD@29.97p		
FHD@25p	200M	-	+	-	-			FHD@25p		
FHD@23.98p	200M		+	-	-			FHD@23.98p		

\* UHD = 3840x2160 , FHD = 1920x1080

\* Bit レートの単位: Mbps

#### 1-3.4K/UHDと Full HD 解像度の違いイメージ

UHD (3840x2160)は、ちょうど FHD (1920x1080)4 面分の解像度(720p で 9 面分)を持ちます。また映画撮 影用途にて多用される 4096x1080 解像度(本機では 4K モードと呼びます)は UHD 映像を水平方向に 256 画素拡張した 17:9 のアスペクト比を持つ、やや横長の映像となります。



記録モード	解像度	アスペクト比
4K	4096 x 2160	17:9
UHD (Ultra HD)	3840 x 2160	16:9
FHD (Full HD)	1920 x 1080	16:9

# 2. 撮影前の準備



### 2.撮影前の準備

### 2-1. 入出力端子解説

映像出力(HDMI, SDI, VIDEO OUT)は、設定によって解像度などが変化します。 具体的詳細は、7-2. 外部出力時の出力解像度一覧 (P.66)を参照ください。





\* 動作確認済みの USB 外部ストレージ機器情報については、下記のウェブサイトを参照下さい。 http://panasonic.biz/sav/products/ag-dvx200/index.html

### 2.撮影前の準備

#### 2-2. 記録モードの設定

記録するファイルの種類や周波数などのモード設定を MENU >「システムモード」にある次のメニュー項 目にて行います。

#### MENU > システムモード

- ・システム周波数 : 59.94Hz または 50.00Hz
- ・出力ビット数 : 4:2:2 8bit (\*)
- ・記録モード: MOV, MP4 または AVCHD
- ・記録フォーマット:お好みの画素数、ビットレートの組み合わせ(記録モードにて変化)(P.66 参照)
- \* HDMI OUT / SDI OUT 端子に外部機器を接続して記録を行う場合は、4:2:2 10bit を選択することで 高画質な映像を出力可能です。また 4:2:2 10bit 設定時は、本体では記録できません。

#### 2-3. 音声入力の設定

本機は 2CH の音声を入力し記録可能です。

- 1. 音源(内蔵マイク / 外部入力)の切換をスイッチ(A)にて行います。
- 外部入力を選択時はその種類(LINE, MIC, +48V ファンタム給電)をスイッチ(B)にて設定します。
   LINE, MIC の入力レベルは、MENU > 音声設定 にて変更可能です。
- 3. 記録レベル調整を自動/手動(AUTO / MANUAL)で行うかをスイッチ(C)にて設定します。



記録音声レベルの調整は、本体後面にある各 LEVEL 調整ツマミで行います。



### 2.撮影前の準備

#### 2-4. 記録モードと SD メモリーカードのスピードクラス

記録モードによっては、より高速なデータ書き込みに対応した SD メモリーカードが必要になります。 下表に記録モード、ビットレート毎に最低限必要なスピードクラスを記載しています。

記録モード	記録フォーマット のビットレート	最低限必要なスピードクラス	SD カード上 の表示例
	100Mbps 以上	UHS Speed Class3 (*)	3
MOV/MP4	50Mbps	UHS Speed Class1	1
		Class10	CLASS (1)
AVCHD	5~28Mbps	Class4	CLASS

\*「UHD 2160/59.94p 150M」または「UHD 2160/50.00p 150M」設定時は、容量が64 GB以上かつ対応 スピードクラスがUHS Speed Class3 のSDXC メモリーカードが必要です。

#### 2-5. 三脚への取り付け

三脚取り付け穴は 3/8-16UNC と 1/4-20UNC ネジに対応しています。三脚側の固定ネジ径 に合わせて使い分けて下さい。

長さが5.5 mm 以上のネジを取り付けると、本体を傷つける場合があります。ご注意ください。







#### 3-1. MENU 設定項目解説

以下に本機のメニュー階層(記録モード時)を示します。[カッコ]内は本書でのページ番号です。

MENU

Т

- シーンファイル(画質や画づくりに関する設定)	[P.14]
─ システムモード(記録コーデックなどの基本的な設定)	[P.16]
— ユーザースイッチ(USER ボタンへ割り付ける機能の設定)	[P.17]
— スイッチ設定 (ゲイン、ゼブラ、WB などの操作設定)	[P.21]
オートスイッチ設定(フルオートモード時の機能設定など)	[P.24]
— 撮影設定(TC、赤外線記録、プリ REC の記録設定など)	[P.25]
─ 音声設定(入力感度など音声関連の設定)	[P.26]
── 出力設定(HDMI, SDI, EVF/LCD 出力関連の設定)	[P.27]
──表示設定(各種 EVF に表示する項目などの設定)	[P.28]
─ その他の設定(メディア初期化、時計設定など)	[P.30]
┝━ ネットワーク設定(無線 LAN を使用するための設定)	[P.31]
し メンテナンス(ファームウェアバージョンの表示など)	[P.31]

### シーンファイル (★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

項目	内容	設定値(は初期値)
カスタムシーン	シーンファイルの呼び出し	シーン 1 - シーン 6
シーンファイル	カスタムシーンファイルの 呼び出し、保存(SD カード)	LOAD / SAVE
★VFR モード	可変速モードの ON/OFF	入 / <u>切</u>
フレームレート	2fps から 120fps の範囲で フレームレートを可変可能。	60fps
シンクロスキャン	シンクロスキャンの初期値を 設定	
マスターディテール	全体的な画像の輪郭補正の 強弱を調整	-31 - <u>0</u> - +31
ディテールコアリング	映像信号中で輪郭補正調整を 行わないレベルを設定	0 - <u>1</u> - 60
スキンディテール	肌の色に対するソフトネス 機能	入 / <u>切</u>
V ディテールレベル	映像の垂直方向に対する 輪郭補正の強弱を調整	-7 - <u>0</u> - +7
ニーAPE レベル	高輝度部(非常に明るい部分) の輪郭補正レベルを設定	0, 1, <u>2</u> , 3, 4, 5
RB ゲイン制御設定	WHITE BAL スイッチの位置に 応じた、色合いを調整します。 オートホワイトバランス/オート ブラックバランス時に設定内容 を保持するかの設定を切り換 えることもできます。 *ホワイトバランスモードが ATW の時は動作しません。	R ゲイン: -30 - <u>0</u> - +30 B ゲイン: -30 - <u>0</u> - +30 ゲインオフセット:入 / <u>切</u>
クロマレベル	映像の色の濃さを調整	-70 - 0 - +30
クロマフェーズ	映像の色合いを調整	-31 - 0 - +31
マトリックス	撮影時の色表現プリセット	NORM1: 屋外やハロゲン電球の光源で撮 影を行うときに適した色表現 NORM2:「NORM1」より鮮やかな色表現 FLUO: 蛍光灯下の屋内で撮影を行うとき に適した色表現 CINE-LIKE: 映画感覚の撮影を行うときに 適した色表現
カラー補正設定	色の彩度と位相について設定 します。映像の 16 の位相に 対し個別に効果をもたらしま す。	-63 - 0 - +63
マスターペデスタル	映像の基準とする黒レベルを 調整	-150 - <u>0</u> - +150

### シーンファイルつづき

項目	内容	設定値(は初期値)
ガンマモード	映像の階調やコントラストを撮影場 面に合わせて設定	HD / SD / FILMLIKE1 / FILMLIKE2 / FILMLIKE3 / CINE-LIKE V / CINE-LIKE D 具体的な効果の違いなどについて は、P.53を参照ください。
黒ガンマ	暗部のガンマカーブを設定	-8 - 0 - +8
黒ガンマ幅	黒ガンマ設定の圧縮/伸張上限を 設定	1:20%付近を中心に調整 2:30%付近を中心に調整 3:40%付近を中心に調整
ニーモード	白飛びを抑えるために、撮像素子が 受光した高輝度の映像信号を圧縮 するレベルを設定	 AUTO / MANUAL / 切
ニーマスターポイント	ニーモード設定が MANUAL 時のニー ポイント(折れ点)を設定	80.0 - <u>93.0</u> - 107.0
ニーマスタースロープ	ニーモード設定が MANUAL 時のニー の傾きを設定	0 - <u>85</u> - 99
DRS	DRS(ダイナミックレンジストレッチャ 一)機能を切り換えます。	入 / <u>切</u>
DRS 効果	 DRS 効果のレベルを設定	1/2/3 数値が大きいほど高輝度部の圧縮 レベルが大きくなりますが、その反面 暗部のノイズ量が大きくなります。
オートアイリスレベル	オートアイリスレベル調整機能の入/ 切を選択	入 / 切
オートアイリスレベル 効果	オートアイリスレベル調整機能:入時 の明るさを調整	-50 - <u>0</u> - +50
V-Log L モード	「入」に設定すると、V-Log L(12 スト ップ)の諧調感豊かな映像を記録で きます。 記録した映像はカラーグレーディング に適しています。	入 / <u>切</u>
フラッシュバンド補正	「入」にすると、フラッシュ光がある環 境で撮影したときに映像が上下で明 暗に分割される現象(フラッシュバン ド)を軽減することが可能。	入 / <u>切</u>
NR コントロール (バージョン 1.81 以降)	ノイズリダクションの効果を設定。数 値を増やすほど効果は強くなります が、映像の残像感が増加します。	-7 - <u>0</u> - +7

### システムモード (★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

項目	内容	設定値(は初期値)
システム周波数	システム周波数を設定	<u>59.94Hz</u> / 50.00Hz
出力ビット数	HDMI, SDI から出力する信号の 画質を設定	4:2:2 (10bit) / <u>4:2:2 (8bit)</u>
★記録モード	記録方式の設定	MOV / <u>MP4</u> / AVCHD
★記録フォーマット	記録する映像の画質設定	システム周波数および記録モードの設 定によって、選択できる内容が異なりま す。詳細は付録 P.66 を参照ください。
外部出力フォーマット	出力ビット数設定が4:2:2 (10bit)の 時、外部出力する映像の画質を 切り替えます。	システム周波数設定によって、選択で きる内容が異なります。詳細は付録 P.66を参照ください。
アスペクトコンバート	記録フォーマット SA 480/59.94i またはSA 576/50.00iで記録する 映像のアスペクトを設定	サイドクロップ / レターボックス / スクイーズ
感度拡張	ゲインの設定範囲を拡張します。 感度拡張「入」の時 -6dB - 24dB (ISO250 - 8000) 感度拡張「切」の時 0dB - 24dB (ISO500 - 8000) *感度拡張「入」の間は、高感度 撮影モード設定は「高感度」に固 定されます。	入 / 切
高感度撮影モード	撮影環境に応じた撮影モードを 設定	<ul> <li>標準 / 高感度</li> <li>高感度設定時は、画面に H.SENS と表示されます。</li> <li>高感度設定時、ゲイン表示を ISO に設定した場合は LOW/MID/HIGH ゲイン設定および AGC リミットで設定できる値が ISO1000 -ISO16000 となります。</li> </ul>
カメラ番号設定	本機のカメラ番号を設定。ここで 設定をしたカメラ番号は MOV/MP4記録モード時にクリップ を保存するフォルダ名称の一部 として記録されます。	<u>0</u> – 16

#### ユーザースイッチ機能

本体に装備された 9 つのボタン(USER ボタン、AWB ボタン)および内蔵 LCD 画面に表示される 4 つの USER タッチボタンへ予め用意された 44 種類の機能をひとつずつ割り付けることができます。



**その方法は?** : MENU > ユーザースイッチ > 任意の USER ボタンへ任意の機能を割り付ける。 ユーザースイッチ 1/3 1/3 USER1 シーンファイル AUTO REC -EVF ON/OFF システムモード USER2 ユーザースイッチ USER3 BACKLIGHT FOCUS MACRO スイッチ設定 USER4 オートスイッチ設定 USER5 0.I.S. 終了 終了 戻る 4/5 USER1 -WFM FAST ZOOM A.IRIS LEVEL EVF ON/OFF ZEBRA 0.I.S. -SCENE FILE AUTO REC 終了 厚る \*USERボタンへ割付可能な機能の一覧については、次ページを参照ください。

### ユーザースイッチ (★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

USER ボタン割付可能な機能の一覧です。

項目名	機能	
INHIBIT	その USER ボタンを無効(何も割り付けない)にします。	
FOCUS ASSIST1, 2	フォーカスアシスト機能を ON/OFF します。フォーカスアシスト機能の詳細は、 4-2. フォーカスアシスト機能を使いこなす(P.34)を参照下さい。	
BACKLIGHT	オートアイリスモードを逆光補正に切り替えます。 逆光で被写体の後ろから光 が当たって被写体が暗く沈んでしまうことを防ぎます。	
SPOTLIGHT	オートアイリスモードをスポットライトモードに切り換えます。被写体にスポットラ イトが当たっている場合など、明暗の差が大きい映像でもオートアイリスが自然 に働くようにします。	
BLACK FADE	映像・音声にフェードアウト、フェードイン効果(黒色)を加えます。	
WHITE FADE	映像・音声にフェードアウト、フェードイン効果(白色)を加えます。	
ATW	ホワイトバランスのモードを ATW(自動追尾)に設定します。	
ATW LOCK	ATW によるホワイトバランスの補正を固定します。	
★D.ZOOM	デジタルズームによる電気的な映像拡大機能を使用します。拡大倍率は x2, x5, x10 単独およびトグル(x2 > x5 > x10 > OFF の繰り返し)が選択可能。	
HISTOGRAM	横軸に明るさ、縦軸に画素数を積み上げたグラフを表示します。グラフの分布に より画面全体の露出状況を判断可能です。グラフの表示位置は内蔵 LCD パネ ルをタッチし移動させることが可能です。	
★REC CHECK	最後に撮影をしたクリップの最終部分(約2秒間)を再生します。	
★LAST SCN DEL	最後に撮影したクリップを消去します。	
DRS	ダイナミックレンジストレッチャー機能を ON/OFF します。 通常の撮影では白トビするような高輝度部分の映像信号レベルを圧縮します。 圧縮量はシーンファイル設定メニューの「DRS 効果」項目で設定可能です。	
FRZ FRAME	フリーズフレーム(カメラ映像の静止)機能を ON/OFF します。	
SUPER GAIN	スーパーゲインを ON/OFF します。 スーパーゲイン値はスイッチ設定メニューのスーパーゲイン項目で設定可能。 [設定可能なスーパーゲイン値] 表示設定が GAIN の場合: 30dB / 36dB (表示設定が ISO の場合:ISO16000/ ISO32000)	
AREA	内蔵LCD上で被写体にタッチすることで動作する各種エリア機能をON/OFFします。エリア機能の詳細は、スイッチ設定メニューのエリアモード項目を参照ください。 [エリアモード項目で選択可能な項目] INH:エリア機能の効果を設定しません FOCUS:タッチした被写体に合わせフォーカスを調整 IRIS:タッチした被写体に合わせ絞りを調整 Y GET:タッチした被写体に合わせジォーカスと絞りを調整 FOCUS/IRIS:タッチした被写体に合わせフォーカス調整し輝度レベルを表示	
FOCUS TRANS	フォーカストランシンヨン機能(フォーカス位直のフリセット)を実行します。 フォーカスの位置を記憶させる設定があらかじめ必要です。機能の詳細は、 4-8. フォーカストランジション機能を使いこなす(P.40)を参照ください。	

#### ユーザースイッチつづき (★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

USER ボタン割付可能な機能の一覧です。

項目名	機能	
CAPTURE	カメラ映像、および一旦記録した映像から静止画を生成します。	
EVF/LCD DETAIL	LCD モニターやビューファインダー映像の輪郭を強調することでフォーカスを合わせやすくします。 輪郭の強調度合いおよび周波数は、表示設定メニューの「EVF/LCD ピークレベル」および「EVF/LCD ピーク周波数」項目で設定可能です。	
IR REC	赤外線撮影モードを ON/OFF します。	
LEVEL GAUGE	本体の水平/垂直方向の傾きを示す水準器を表示します。 傾きを表示できる範囲は、水平 約45°、垂直 約10°です。	
BACK GROUND	撮影設定メニューの2スロット機能項目が「バックグラウンド」に設定されている際にバックグラウンド記録(片方のスロットのみ記録継続)を開始/停止することができます。	
FLASH BAND	フラッシュ閃光がある環境で撮影した時に発生するフラッシュバンド(映像の明 暗が画面上下で分割される現象)を補正する機能を ON/OFF します。	
★PRE-REC	REC/PAUSE ボタンを押す約 4 秒前(MOV/MP4 記録時)からの映像・音声を記 録する機能を ON/OFF します。AVCHD 記録時は約 3 秒前から記録します。	
WFM	内蔵 LCD モニターに波形モニター/ベクトルスコープを表示します。 波形モニター/ベクトルスコープのどちらを表示するかについては、スイッチ設定 メニューの「WFM タイプ」項目にて設定が可能です。	
FAST ZOOM	ズームレバーでのズーム速度を高速にします。 ご注意:高速ズーム時はズームモーターの駆動音が通常より大きくなるため、撮 影時に駆動音が記録される場合があります。	
EVF ON/OFF	ビューファインダーの点灯/消灯を切り替えます。	
A.IRIS LEVEL	オートアイリス時のレベル変更機能を ON/OFF します。	
ZEBRA	ゼブラ機能を ON/OFF します。	
0.I.S	手振れ補正機能を ON/OFF します。	
SCENE FILE	シーンファイルの情報を SD カードに保存したり、カメラ本体へ読み込みます。	
AUTO REC	SDI OUT 端子に接続した外部機器の記録/停止信号送信を ON/OFF します。	
AF AREA	オートフォーカスが有効になるエリアの大きさをジョグダイアルを使用して調節します。	
★VFR	可変速記録機能を ON/OFF します。	
FOCUS MACRO	近くにある被写体にフォーカスを合わせるためのマクロ機能を ON/OFF します。 フォーカスマクロ機能 ON 時は、ズーム位置をW端にした場合に約 10cm から無 限大の範囲でピントが合います(フォーカスマクロ機能 OFF 時は、約 1m から無 限大の範囲)。	
iA ZOOM	電気的に映像を拡大(光学ズームT端時最大約20倍まで)する機能をON/OFF します。解像度が 1920x1080 以下の記録モードの時に有効となります。	
LOG VIEW ASSIST	V-Log L モード設定時に映像を一時的に Rec.709 カラースペースの表示に切り 替えます。	
LCD/EVF OUTPUT	内蔵 LCD モニター、ビューファインダー(EVF)の表示方法を切り替えます。 (LCD モニター/EVF どちらかへの常時表示もしくは EVF に設けられたセンサー による自動切換が選択可能。)	

### ユーザースイッチつづき (★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

USER ボタン割付可能な機能の一覧です。

項目名	機能
USB MODE	本機の USB 端子への接続の有効/無効を切り換え
PUSH AUTO	マニュアルフォーカス時、一時的にフォーカスモードをオートにする
SLOT SEL	記録・再生を行うカードスロットを手動で切り換え
AWB	オートホワイトバランス調整を実行
MENU	メニューを表示

### スイッチ設定

項目	内容	設定値(は初期値)
アイリス方向	アイリスリングの回転方向と 絞り制御を設定	<u>下オープン</u> / 上オープン
LOW ゲイン	GAIN スイッチをLに切り換えた 場合のゲイン値を設定	GAIN 表示: <u>0dB</u> - 24dB ISO 表示: <u>ISO500</u> - 8000 ISO 表示(高感度モード): <u>ISO1000</u> - 16000
MID ゲイン	GAIN スイッチをMに切り換えた 場合のゲイン値を設定	GAIN 表示: 0dB - <u>6dB</u> - 24dB ISO 表示: ISO500 - <u>1000</u> - 8000 ISO 表示(高感度モード): ISO1000 - 16000
HIGH ゲイン	GAIN スイッチを H に切り換えた 場合のゲイン値を設定	GAIN 表示: 0dB - <u>12dB</u> - 24dB ISO 表示: ISO500 - <u>2000</u> - 8000 ISO 表示(高感度モード): ISO1000 - 16000
スーパーゲイン	USER ボタン機能「スーパー ゲイン」使用時のゲイン値を設定	GAIN 表示: <u>30dB</u> / 36dB ISO 表示: <u>ISO16000</u> / ISO32000 ISO 表示(高感度モード):
手ブレ補正	手ブレ補正の入/切	<u>入</u> / 切
ハイブリッド O.I.S	より補正効果の強いハイブリッド 手ブレ補正を設定	入 / 切
カスタム手ブレ 補正	「入」にすると、「ブレ振幅」、 「ブレ周波数」の設定が反映 された手ブレ補正が働きます	入 / <u>切</u>
ブレ振幅	手ブレ補正の振幅を設定	1 / 2 / <u>3</u> / 4 / 5
ブレ周波数	手ブレ補正の周波数帯域を設定	1 / 2 / 3
ATW セット	WHITE BAL スイッチの任意のポ ジションに ATW を設定	切 / Ach / Bch / PRST
ATW 速度	ATW 時の制御スピードを調整	高速 / <u>標準</u> / 低速
ATW TARGET R	ATW の赤色の強弱を微調整	
ATW TARGET B	ATW の青色の強弱を微調整	
WB プリセット	WHITE BAL スイッチをPRSTに 切り換えた場合のホワイトバラン スのモードを設定	<u>3200K</u> / 5600K / VAR
WB VAR	WB プリセット設定 VAR(可変モ ード)に設定した時の色温度を設 定	2000К – <u>3200К</u> – 15000К
MF アシスト	「入」するとマニュアルフォーカス 時にフォーカスリングで調整後に フォーカスを自動調整します	入 / <u>切</u>
MF アシストモード	MF アシストのフォーカスの 自動調整時に合わせる フォーカス位置の設定	<u>センターエリア</u> :画面中央の被写体に合わせ て、フォーカスを微調整します。 マルチエリア:現在のフォーカス位置に近い 被写体に合わせて調整します。
フォーカス アシスト	フォーカスアシスト方法を設定	エキスパンド / ピーキング / <u>両方</u>

### スイッチ設定つづき

項目	内容	設定値(は初期値)
ピーキング色	フォーカスアシスト(ピーキン グ)使用時の表示色を設定	<u>赤</u> / 青 / 黄 / 白
ピーキングレベル	フォーカスアシスト使用時の ピーキング表示の強弱を設 定	-7 - <u>0</u> - +7
フォーカスリング 駆動切換	フォーカスリングでの調整方 法を設定	<u>可変速</u> / 粗い / 細かい / 細かい(WIDE)
フォーカスマクロ	フォーカスマクロ機能を ON/OFFします。	入 / <u>切</u> 「入」に設定時は、ズーム位置を W 端にした場 合に約 10 cm ~無限大の範囲でピントが合い ます。
オートアイリス速度	オートアイリスモード時の 制御スピードを設定	高速 / <u>標準</u> / 低速
エリアモード	内蔵 LCD 上で被写体にタッ チした時に機能するエリア機 能の効果を設定	<ul> <li>INH, FOCUS, IRIS, YGET, FOCUS/IRIS, FOCUS/YGET</li> <li>INH:エリア機能の効果を設定しません。</li> <li>FOCUS:タッチした被写体に合わせフォーカスを 調整。</li> <li>IRIS:タッチした被写体に合わせ絞りを調整。</li> <li>Y GET:タッチした被写体の輝度レベルを表示。</li> <li>FOCUS/IRIS:タッチした被写体に合わせフォー カスと絞りを調整。</li> <li>FOCUS/Y GET:タッチした被写体に合わせフォー カスを調整し輝度レベルを表示。</li> </ul>
カスタム AF 機能	「入」にすると、「AF 速度設 定」、「AF 追従設定」の設定 が反映されたオートフォーカ スが働きます	入 / <u>切</u>
AF 速度設定	オートフォーカス時のフォー カス移動速度を調整	<u>-5 - 0</u> - +5
AF 追従設定	オートフォーカス時のフォー カスの追従性を調整	0 - <u>5</u> - 10
AF エリア幅調整	オートフォーカスが有効になるエリアの幅を、被写体のサ イズに合わせて調整	 エリア枠の大きさをジョグダイアルで設定
WFM	ウェーブフォームモニター機 能を ON/OFF	入 / <u>切</u>
WFM タイプ	WFM の種類を設定	WAVE / VECTOR / WAVE/VECTOR
WFM 位置	WFM の表示位置を設定	<u> 左上</u> / 右上 / 左下 / 右下
ゼブラ	ゼブラ表示とマーカー表示 を切り換えます。	ゼブラ1/ ゼブラ2/ マーカー / <u>切</u>

スイッチ設定つづき(★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)		
項目	内容	設定値(は初期値)
ゼブラモード	ゼブラ表示の表示時間を設定	連続 / <u>5 秒</u>
カラーバータイプ	カラーバー種類の切り換え	タイプ 1
★サブ REC ボタン	ハンドル側のサブ撮影開始/一時停 止ボタンの有効/無効を切り換えま す	<u>有効</u> / 無効
FAST ZOOM	「入」に設定するとズームレバーでの ズーム操作時に高速ズームを使用 することができます	入 / <u>切</u>
サブズーム	ハンドル側のサブズームレバーの有 効/ 無効を切り換えます。設定によ って、ズーム速度が変わります。	切 / 1 / 2 / 3 / <u>4</u> / 5 / 6 / 7 *数値を大きくするほどズーム速度が 速くなり、小さくするほど遅くなります。
★デジタルズーム	デジタルズームの拡大率設定を変更	x2 / x5 / x10 / <u>トグル</u>
iA ズーム	ハイビジョン画質の美しさを維持した ズームで最大約 20 倍まで拡大でき ます	入 / <u>切</u> *1920x1080 以下の解像度時のみ有効
ズーム/フォーカス	AG ROP アプリ(P.41)へ接続時のズ ーム、フォーカス制御方法を設定	IP REMOTE / CAMERA

#### オートスイッチ設定

オートモード時に次の機能を使用するかどうかを個別に設定できます。

#### オートモードを使用する



AUTO/MANU スイッチ スイッチをスライドさせて、オートモードと マニュアルモードを切り換えます。

オートモード時は、 A が画面に表示されます。

項目	内容	設定値(は初期値)	
オートアイリス	オートモード時のオートアイ リスの有効/ 無効を切り換 え	<u>入</u> /切	
AGC	オートモード時のAGC の有 効/ 無効を切り換え	<u>入</u> /切	
AGC リミット	オートゲインモード時のゲイ ン値の上限を設定	GAIN/ISO 表示: GAIN 設定時 3 / 6 / 9 / <u>12</u> / 15 / 18 / 21 / 24dB GAIN/ISO 表示: ISO 設定時 ISO1000 / <u>2000</u> / 4000 / 8000	
オートシャッター	オートモード時のオートシャ ッターの有効/ 無効を切り 換え	<u>入</u> /切	
オートシャッター リミット	オートシャッター時のシャッ タースピードの上限を設定	1/100,1/120,1/125, <u>1/250</u> ,切 (1/120:システム周波数 59.94Hz 時に表示) (1/125:システム周波数 50.00Hz 時に表示)	
オートスロー シャッター	暗い場所でシャッタースピ ードを遅くすることによって、 明るく撮ることができます。 オートシャッターモード時に スローシャッターが働きます	入 / <u>切</u>	
ATW	オートモード時の ATW の 有効/無効を切り換えます	入 / 切	
オートフォーカス	オートモード時のオートフォ ーカスの有効/ 無効を切り 換えます	<u>入</u> /切	

#### 撮影設定(★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

項目	内容	設定値(は初期値)
★メディア選択	ビデオを記録するメディアと写 真を記録するスロットを選択	カード 1 / カード 2
★2 スロット機能	リレー記録やサイマル記録、 バックグラウンド記録、デュア ルコーデック記録の設定	<u>切</u> / リレー記録 / サイマル / バックグラウンド / デュアルコーデック 詳細については P35 を参照
★デュアルコーデック 記録	デュアルコーデック記録時に、 サブ記録側で記録するコーデ ックを設定	FHD 50Mbps / FHD 8Mbps
★インターバル記録	長時間かけてゆっくり動くシー ンを、記録間隔を空けてコマ撮 りし、短時間のシーンとして記 録します。設定した記録間隔 ごとに1 コマが記録されます。	<u>切</u> /1 秒 /10 秒 /30 秒 /1 分 /2 分
★PRE-REC	撮影開始/一時停止ボタンを 押す前からの映像や音声を記 録します。AVCHD のシーンは 約3 秒前から、MOV/MP4 の シーンは約4 秒前から記録し ます。	入 / 切
赤外線撮影	「入」にすると赤外線撮影モー ドになり、暗闇でも撮影できま す。	入 / <u>切</u>
フォーカス トランジション	フォーカストランジションのフォ ーカス位置を登録	設定 / <u>切</u> 詳細については、P.40を参照。
フォーカス トランジションタイム	フォーカストランジション時のフ ォーカスの移動時間を設定	ダイレクト / <u>2</u> - 15秒 / 20秒 / 30秒 / 45 秒 / 60秒 / 90秒 / 最速
フォーカス トランジションレック	撮影開始と同時にフォーカスト ランジションを開始することが できます。	1 / 2 / 3 / 切
フォーカストランジショ ンウエイト	フォーカストランジションを開始 するまでの時間を設定	<u>0秒</u> / 5秒 / 10秒
★タイムスタンプ	撮影日時を、映像に重ねて記 録することができます。	入 / <u>切</u>
DF モード	タイムコードの補正モードを選 択します	<u>DF</u> / NDF システム周波数が 59.94Hz 時のみ有効
TCG	タイムコードの進み方を設定	フリーラン / レックラン
TC プリセット	タイムコードの初期値を設定	
UB プリセット	ユーザーズビットを設定	 記録モードが AVCHD 設定時のみ有効
 外部 TC 同期	外部機器のタイムコードと本機 のタイムコードを同期させるこ とができます。	MASTER / SLAVE

### 音声設定

項目	内容	設定値(は初期値)
音声ローカット CH1	音声チャンネル1 の低音域の レベルを低減	入 / <u>切</u>
音声ローカット CH2	音声チャンネル2 の低音域の レベルを低減	入 / <u>切</u>
オーディオ ALC 連動	「入」に設定すると片方の音声 チャンネルでALCが働いた場 合、もう一方の音声チャンネル でも連動してALCが働きます。	入 / <u>切</u> 次のメニュー, SW を設定して下さい。 -CH1, CH2 スイッチを MANU に設定 -オーディオ ALC CH1, 同 CH2 を入に設定
オーディオ ALC CH1	「入」にすると、音声チャンネル 1 の音のひずみを軽減するこ とができます。「切」にすると自 然な音で録音されます。	<u>入</u> / 切
オーディオ ALC CH2	「入」にすると、音声チャンネル 2 の音のひずみを軽減するこ とができます。「切」にすると 自然な音で録音されます。	<u>入</u> / 切
ライン入力 1	AUDIO INPUT1 端子に接続す るオーディオ機器の入カレベ ルを設定	+4dBu / <u>0dBu</u>
ライン入力 2	AUDIO INPUT2 端子に接続す るオーディオ機器の入力レベ ルを設定	+4dBu / <u>0dBu</u>
マイク入力 1	AUDIO INPUT1 端子に接続す る外部マイクの入力レベルを 設定	-40dB / <u>-50dB</u> / -60dB
マイク入力 2	AUDIO INPUT2 端子に接続す る外部マイクの入力レベルを 設定	−40dB / <u>−50dB</u> / −60dB

#### 出力設定(★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

項目	内容	設定値(は初期値)
出力先選択	外部出力先を切り換え	HDMI / SDI / SDI+AV
出力解像度	外部出力の映像方式を切り換 え	<u>SYSTEM</u> /1080p /1080i /ダウンコンバート 記録フォーマット設定により、出力の状態 が変わります。具体的詳細は、P.66 を参照 ください。
SDIリモート	SDI OUT 端子へ接続した外 部機器の記録動作制御の有 効/ 無効を切り換え	入 / <u>切</u>
リモート記録連動	本機に接続した外部レコーダ ーの記録スタート/ストップ制 御を行う方法を選択	入:本体のRECボタンで本機と外部機器の 記録制御を行います。 切:USER ボタン機能「AUTO REC」で外部 機器の記録制御を行います。
SDI EDH	「入」にすると、SDI OUT 端子 からの出力が480i および576i の時にEDHを映像に重ねて出 カします。	<u>入</u> /切
SDI 音声ゲイン切換	SDI OUT 端子の音声出力信 号のゲイン値を調整	<u>0dB</u> / -6dB / -12dB
★ダウンコンバート	横縦比 16:9 の画像を横縦比 4:3 の外部モニターに出力す るときの表示方法を選択	サイドクロップ / レターボックス / <u>スクイーズ</u>
HDMI UHD 出力制限	記録フォーマット 「UHD 2160/59.94p 150M」 「UHD 2160/50.00p 150M」 の映像をHDMI OUT 端子から 出力する際のフレームレートを 設定。	システム周波数が 59.94Hz の場合 59.94p: 2160/59.94p で出力します。 29.97p: 2160/29.97p で出力します。 システム周波数が 50.00Hz の場合 50.00p: 2160/50.00p で出力します。 25.00p: 2160/25.00p で出力します。
HDMI TC 出力	TC情報をHDMI出力に重畳す るかどうかの切り換え	入 / <u>切</u>
ボリューム調整	「入」にすると撮影モード時の ヘッドホン音量調整をジョグダ イヤルで調整可能になります	<u>入</u> /切
テストトーン調整	カラーバー表示時に出力され るテストトーンの音量を調整	<u>切</u> / レベル1:音量大 / レベル2:音量小
ビデオセットアップ	480i 映像信号のセットアップ レベルを設定	<u>0%</u> ∕ 7.5%A
LCD/EVF 出力	液晶モニター/ファインダーの 表示方法を設定	<u>オート</u> / LCD / EVF

#### 表示設定(★印:出力ビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

項目	内容	設定値(は初期値)
ゼブラ設定 1	ゼブラパターン(左上り)の レベルを設定	50% - <u>80%</u> - 105%
ゼブラ設定 2	ゼブラパターン(右上り)の レベルを設定	50% - <u>100%</u> - 105%
マーカー	輝度レベル表示マーカーを 表示	<u>入</u> /切
撮影ガイドライン	映像が水平になっているか確 認できます。構図のバランスを 見る目安にもなります。	
セーフティーゾーン	ー般的な家庭用テレビで 表示できる範囲(セーフティー ゾーン)の表示を切り換え	16:9 90% / 4:3 / 14:9 / 1.85:1 / 17:9 / 2:1 /         2.35:1 / 2.39:1 / 切         *「記録フォーマット」をSA 480/59.94iまたは         SA 576/50.00iに設定し「アスペクトコンバー         ト」を「サイドクロップ」に設定している場合         は次の項目が設定可能です。         4:3 90% / 4:3 / 切
センターマーカー	センターマーカー表示切換え	<u>入</u> /切
記録時間カウンター	撮影時の記録時間カウンター の動作を選択	トータル / <u>シーン</u> ・トータル:カウンターを積算 ・シーン:記録毎にカウントをリセット
シャッター表示切換え	シャッタースピードの表示設定 を切り換え	<u>秒</u> / 度
GAIN/ISO 切換え	撮影時のゲイン値の単位を切 り換え	<u>Gain</u> / ISO
ズーム/フォーカス	ズーム値とフォーカス値の単 位を切り換え	<u>数値</u> , mm/feet, mm/m, 切
★表示出力	本機の画面に表示している情 報(操作アイコン、カウンター 表示など)を外部モニターの画 面に表示します。	入 / <u>切</u>
日時表示	年月日・時刻の表示を切り換 え	<u>切</u> / 時間 / 日付 / 日付&時間
表示スタイル	カレンダーの表示スタイルを切 り換え	<u>年/月/日</u> , 月/日/年, 日/月/年
水準器	本機の水平/ 垂直方向の傾 きを水準器で表示	入 / 切
ヒストグラム表示	横軸に明るさ、縦軸にその明 るさの画素数を積み上げたグ ラフを表示します。グラフの 分布を見ることにより、画面全 体の露出状況を判断すること ができます。	入 / <u>切</u>

### 表示設定つづき

項目	内容	設定値(は初期値)	
オーディオレベル メーター	オーディオレベルメーターを 表示	入 / 切	
レンズ情報	レンズ関連の表示を切り換え ます。(ズーム、手ブレ補正、 NDフィルター、フォーカス値、 ホワイトバランス、アイリス、ゲ イン、オートアイリス、シャッタ ースピード)	<u>入</u> / 切	
カード・バッテリー	SD カードの残り記録可能時 間とバッテリー残量の表示を 切り換え	<u>入</u> / 切	
その他表示	以下の項目以外の画面表示 を切り換え。 USER ボタン表示、撮影ガイド ライン、セーフティーゾーン、 センターマーカー、日時表示、 レベルメーター」、レンズ情報、 カード・バッテリー	<u>入</u> / 切	
LCD バックライト	液晶モニターの明るさを 切り換え	HIGH / LOW	
液晶調整	液晶モニターの明るさや色の 濃さを調整	色レベル, 明るさ, コントラスト	
EVF調整	ビューファインダーの明るさや 色の濃さを調整	色レベル,明るさ、コントラスト	
アイセンサー感度	EVF の近接センサー感度を 調整	<u>-4</u> - +4	
対面モード	対面撮影時に、液晶モニター のミラー機能を切り換えます。 「ミラー」に設定すると、対面撮 影時に液晶モニターの映像が 左右反転して表示されます。	<u>ミラー</u> / ノーマル	
EVF カラー	ファインダー使用時の撮影映 像や再生映像をカラー/ 白黒 から選択	入 / 切	
EVF/LCD ディテール	「入」にすると、液晶モニター映 像やファインダー映像の輪郭 が強調され、フォーカスを合わ せやすくなります。	入 / <u>切</u>	
EVF/LCD ピーク レベル	「EVF/LCD ディテール」設定 時の強調部分の強弱を調整	-3 - <u>0</u> - +3	
EVF/LCD ピーク 周波数	「EVF/LCD ディテール」設定 時のピーキング周波数を設定	HIGH / <u>LOW</u>	

### その他の設定(★印:出カビット数 4:2:2 10bit 時は操作不可の項目)

項目	内容	設定値(は初期値)
メディアフォーマット	SD カードまたは外部メディア をフォーマットします。	
★メディア情報表示	SD カードの使用領域と残り 記録可能時間を確認	
撮影ランプ	撮影中にタリーランプを表示 させるかどうかの設定	前 / 後 / <u>両方</u> / 切
時計設定	時計を設定	
タイムゾーン	グリニッジ標準時からの時差 を設定	
お知らせ音	タッチパネル操作時や、撮影 開始・停止時の確認音設定	<u>切</u> / 音量小 / 音量大
エコモード (バッテリー)	バッテリーの消耗を防ぐため 約5分間操作しなかった場合 自動的に電源を切ります	入 / <u>切</u> *PRE-REC 中、パソコンとの接続時(USB) は本設定を入にしていても機能しません。
エコモード (AC)	AC アダプター接続時、約15 分間操作しなかった場合、 自動的に電源を切ります。	入 / <u>切</u> *PRE-REC 中、パソコンとの接続時(USB) は本設定を入にしていても機能しません。
システム周波数	システム周波数を設定	59.94Hz / 50.00Hz
USB モード	本機の USB 端子への接続の 有効/無効を切り換え	入 / <u>切</u>
USB モード選択	本機と外部機器をUSB で接続 しての素材転送などを行う	ホスト / <u>デバイス</u> ホスト:本機とHDDなど外部ストレージ間を 接続する場合の設定 デバイス:本機とコンピューター間を接続す る場合の設定
初期設定	本機の設定をお買い上げ時の 設定に戻す	全て / シーン / ネットワーク / <u>しない</u> シーン:カスタムシーンの設定のみを初期 化する場合 ネットワーク:ネットワーク設定のみを初期 化する場合
番号リセット	次に撮影されるMOV/MP4の シーンと写真のファイル番号を 0001 に戻します。	
カラートーン	異なる色再現設定を選択 (Ver.1.51にて追加)	<u>ナチュラル</u> / Ver.1.4
LANGUAGE	画面に表示される言語を設定	<u>日本語</u> / English

#### ネットワーク設定

項目	内容	設定値(は初期値)
ユーザーアカウント	AG ROP アプリ(P.41 参照)で使用 するアカウントを設定。	設定 / <u>切</u>
	無線LANの接続方法を設定。	<u>直接</u> / SSID(選択) / SSID(手動)
「直接」を選択時の設定 = iPadを ・SSID : 本機のネットワーク名をブ ・バンド: 使用する周波数帯を選掛 ・チャンネル(2.4GH2): 2.4GHz 対応 ・チャンネル(5GHz): 5GHz 対応 V ・パスワード: 本機へアクセスする (初期設定: 01234567890123456		へ直接接続する場合に選択。 GHz / 5GHz) -Fi アダプター使用時のチャンネル設定 アダプター使用時のチャンネル設定 Pad にて入力するパスワードの設定 pocdef)
無線設定	「SSID(選択)」= iPad と本機を無線アクセスポイント経由で接続する場合に選択。	
	「SSID(手動)」= iPad と本機を無線アクセスポイント経由で接続する場合かつ アクセスポイントへのアクセス方法を手動で設定する場合に選択。 ・SSID: 接続する無線アクセスポイントの SSID を入力 ・認証方式: ネットワークの認証および暗号化方式を設定 ( <u>WPA2-AES</u> / WPA-AES / WPA2-TKIP / WPA-TKIP / NONE) ・パスワード: 接続する無線アクセスポイントのパスワードを入力	
無線 LAN 設定	各種 Wi−Fi 関連の項目を設定。	IP アドレス/ サブネットマスク/ ゲートウェイ/ DHCP/ MAC アドレス
接続履歴	無線アクセスポイントとの接続履歴 を表示。	
ネットワーク初期設定	ネットワーク設定メニューを購入時 の状態に戻す。	
ネットワーク設定 パスワード	ネットワーク設定メニューをロック するパスワードを設定。	設定 / <u>解除</u>

#### メンテナンス

項目	内容	設定値(は初期値)
機器情報表示	ファームウェアのバージョンを表示	
アップデート	ファームウェアをアップデートします	
アワーメーター	通電時間、ズームレバー操作回数、 ズームモーター動作回数、ジョグダ イアル押下回数を表示	



#### 4-1.4K 映像をモニターする

本機は、HDMI 2.0 の出力端子を備えており、再生時および記録をしていない時には UHD/59.94p もしくは UHD/50.00p の出力が可能です。

UHD/59.94p, 50p モード時の HDMI 出力映像は記録を開始すると 1080p にダウンコ ンバートされます。



受像機が HDMI 2.0 に対応していない場合、受信できるフレームレートは通常 UHD/29.97p までに制限されます。詳しくはモニターTVの取扱説明書などをご確認ください。





HDMI **1.4** 対応 4K モニターTV (BT-4LH310 など)

受像可能フォーマット
4K/24.00p
UHD/29.97p
UHD/25.00p
UHD/23.98p

Panasonic BT-4LH310 など HD-SDI x4 本で UHD 映像を入力可能な受像機の場合は、HDMI2.0 信号を HD-SDI に変換するコンバーター(AJA 社製 HA5-4K など)を用いて UHD/59.94p, UHD/50.00p の映像を 視聴可能です。

<u>HDMI 出力の設定</u>

MENU > 出力設定 > 出力先選択:HDMI(出力端子を SDI から HDMI に切り替えます。)
 MENU > 出力設定 > 出力解像度:SYSTEM(解像度をシステム設定と同じにします。)

\*出力解像度設定の効果に関しては付録「7-2.外部出力時の出力解像度一覧」を参照ください。

#### 4-2. フォーカスアシスト機能を使いこなす

HD と比較してシビアな 4K, UHD など高解像度モード時のフォーカス合わせを容易にするためのアシスト 機能を強化しました。ファームウェア Ver.1.65 より、二種類あるアシストモード(エキスパンド、ピーキング) を別々の USER ボタンで直接呼び出せる機能 FOCUSASSIST1, FOCUSASSIST2 モードを搭載しました。

使用するには:

- 1. フォーカスモードをマニュアルに設定する。
- 本体左側面のフォーカスアシストボタンを押す。もしくは任意の USER ボタンにフォーカスアシスト 機能を割り付ける。(MENU > ユーザースイッチ > USER ボタン番号 : FOCUS ASSIST1 または 2)



使用するアシストの種類を選択する。
 (MENU > スイッチ設定 > フォーカスアシスト1または2>エキスパンド / ピーキング / 両方)



フォーカスアシスト機能は、オートフォーカスモードでは機能しません。

#### 4-3. デュアルメモリーカードスロットを使いこなす

本機は SD メモリーカードスロットを2基備えており、それを活かした様々な記録方法が使用可能です。



#### "2 スロット機能"を使うには?

MENU > システムモード > 「出力ビット数」設定を 4:2:2 (8bit) に設定します。
 (4:2:2 10bit 時は動作しません。)
 MENU > 撮影設定 > 2 スロット機能: 切/ リレー /サイマル /バックグラウンド

【注意】以下の状態では、2スロット機能は動作しません

- ・バリアブルフレームレート記録有効時
- ・インターバル記録モード有効時

#### 4-4. 外部 4K レコーダーを接続して 10bit 映像を記録する

本機は、高画質な 4:2:2 10bit 映像を HDMI 端子より出力可能です。4K レコーダーを接続し映像を記録 する設定を紹介します。



\* 動作確認済みの外部レコーダー機器情報については、下記のウェブサイトを参照下さい。 http://panasonic.biz/sav/products/ag-dvx200/index.html

#### その方法は?

- 1. 本機と外部レコーダーを HDMI ケーブルで接続します。
- 2. 本機の下記メニュー項目を以下のように設定します。
  - ・システムモード > 出力ビット数 : 4:2:2(10bit)
  - ・出力設定 > 出力先設定 : HDMI
  - ・出力設定 > SDI リモート : 入
  - ・出力設定 > リモート記録連動 : 切
  - ・出力設定 > HDMI TC 出力 : 入
- 3. 本機の「ユーザースイッチ」メニューにて任意のUSERボタンにAUTO REC項目を割付けます。
- 4. AUTO REC 項目を割付けた USER ボタンにて外部レコーダーの記録・停止が可能となります。

#### HDMI 出力ビット数設定(4:2:2 10bit / 4:2:2 8bit) それぞれの制御方法の違い

4:2:2(10bit)モード設定中は、本機内蔵レコーダーでの記録はできないため、外部レコーダーでの記録操作もしくは USER ボタンに AUTO REC を割り付けての HDMI 端子経由の記録操作となります。

4:2:2(8bit)モード設定中は、本機内蔵レコーダーの記録/停止操作に連動して対応外部レコーダーを 操作することが可能です。下記にそれぞれの場合のメニュー設定を示します。

<b>本機の設定一覧</b> (例:Atomos SHOGUN との接続)	10bit <b>記録</b>	8bit 記録
システムモード > 出力ビット数	4:2:2 (10bit)	4:2:2 (8bit)
出力設定 > 出力先設定	HDMI	HDMI
出力設定 > SDI リモート	入	入
出力設定 > リモート記録連動	切(*1)	入
出力設定 >HDMI TC 出力	入	入
### 4-5. マルチカメラ収録用などにタイムコード設定値を合わせる

本機は、TC IN/OUT 端子(IN/OUT 共用)を1系統装備。これを使用しタイムコード設定値を他の機器と合わせる手順を紹介します。(TC 供給/受信機ともに AG-DVX200 として説明。)



#### 準備

- 1. TC 供給機と受信機の TC PRESET IN/OUT 端子を BNC ケーブルで接続。
- 2. TC 供給/受信機ともに以下の設定が同じであることを確認。

MENU > システムモード > 記録フォーマット MENU > システムモード > 記録モード MENU > 撮影設定 > DF モード (59.94Hz システム設定時のみ)

#### TC 供給機の設定

- 3. MENU > 撮影設定 > TCG 項目を「フリーラン」に設定。
- 4. MENU > 撮影設定 > 外部 TC 同期項目を「MASTER」に設定。(TC PRESET IN/OUT 端子は TC 出カモードになります。)

### TC 受信機の設定

- 5. MENU > 撮影設定 > 外部 TC 同期項目を「SLAVE」に設定。(TCG は自動的に 「フリーラン」になります。)
- 6. 内蔵 LCD パネル引出部付近の RESET/TC SET ボタンを押す(同期操作)。



\* 同期 NG と表示された場合は、記録フォーマット設定が機器間で合っているか確認して下さい。

#### 4-6. 手振れ補正の効果をカスタマイズする

4K のような高解像度映像を撮影する際、手振れは大敵です。本機は補正可能範囲を拡大することで当 社従来品と較べて約4倍の補正能力を実現しました。また撮影環境に応じ、補正の効き方をユーザー自 ら設定できるカスタマイズ機能を装備、プロフェッショナルの4K映像制作に応えます。



AG-DVX200

安定した構図でカメラをあまり動かさず撮影する場合から不安定な姿勢での撮影や動きながらの撮影まで安定した手振れ補正効果を得られるよう、本機では手触れ補正の効き方をカスタマイズ可能です。

その方法は?

- 1. MENU > スイッチ設定 > カスタム手ブレ補正 : 入 に設定
- 2. MENU > スイッチ設定 > ブレ振幅、ブレ周波数 を次のとおり設定。

#### ブレの大きさに応じた補正を最適化:ブレ振幅設定(5段階)

- 出荷設定 = 3
- 構図を固定して撮影するなどブレが小さい撮影の場合は、数値を小さく設定します。
- 不安定な姿勢や移動しながらの撮影などブレの程度が大きい撮影の場合は、数値を大きくします。
- 数値を大きく設定すると小さなブレから大きなブレまでバランスよく補正します。この時、大きなブレに 対して補正がかかりやすくなりますが、構図を安定して撮影する場合は画面が安定しにくくなります。

#### ゆっくりしたブレから周期の早いブレを最適化:ブレ周波数設定(3段階)

- 出荷設定 = 2
- 1:ゆっくりとした低周波のブレから速く細かいブレまで補正効果を強めます。パン/チルトせずに 構図を固定して撮影する場合にお勧めです。
- 2:標準的なブレから高周波のブレ補正効果を強める標準的な設定です。補正効果を維持しながら 構図調整時も自然な動きになります。
- ・ 3: 速く細かいブレを中心に補正を強め、ゆっくりとした低周波のブレについては補正を弱めます。パン/チルトを多用する撮影にお勧めします。

#### 4-7. 撮影条件に応じてオートフォーカスの効果をカスタマイズする

撮影条件に応じて最適なオートフォーカシングができるよう、本機はオートフォーカスの要素(合焦速度と 追従感度)がユーザー自身でカスタマイズ可能です。

#### その方法は?

- 1. フォーカスの動作モードを AUTO FOCUS に設定
- 2. MENU > スイッチ設定 > カスタム AF 機能 : 入 に設定
- 3. MENU > スイッチ設定 > AF 速度、AF 追従設定 を次のとおり設定。

#### AF 速度(合焦速度)の調整(11 段階)

- 出荷設定 = 0
- -5 から +5までの範囲で設定。数値を大きくするほどフォーカスの移動速度が速くなり、数値を小さくするほど遅くなります。
- \* AF 速度設定を速く設定した場合は、フォーカスモーターの駆動音が通常より大きくなるため、撮影時 に駆動音が記録される場合があります。

#### AF 追従設定(追従感度)の調整(11 段階)

- 出荷設定 = 5
- 0 から 10 までの範囲で設定。数値を大きくするほどフォーカスの追従感度が高くなります。距離の 異なる被写体にピントを合わせやすくなります。動きの早い被写体にフォーカスを合わせ続けたい時 に適しています。
- 数値を小さくするとフォーカスが安定しやすくなるため、不要なものが横切った場合や被写体が外れた時でも狙った被写体へフォーカスを合わせていられやすくなります。

### 4-8. フォーカストランジション機能を使いこなす

ある決まった位置から別の位置へフォーカス送りをしながら撮影する場合、フォーカストランジション機能 (フォーカス位置のプリセット)が便利です。





フォーカストランジション操作手順

- 1. フォーカス調整をマニュアルモードに設定する。
- 2. 任意の USER ボタンに「FOCUS TRANS」を割り付ける。(MENU > ユーザースイッチ)



4. プリセットボタンを選択しフォーカスを合わせる。(例: プリセット1 ヘ手前にフォーカスを合わせた状態を記憶。そしてプリセット2 へ奥(植物)にフォーカスを合わせた状態を記憶。)



5. FOCUS TRANS を割り付けた USER ボタンを押し、記憶したプリセットを呼び出す。



フォーカストランジション機能は、次の操作にて記憶したフォーカス位置設定が解除されます。

- 電源を切る
- ・THUMBNAIL ボタンを押す
- ・ズーム操作する

### 4-9. iPad 用リモート操作アプリ(Panasonic AG ROP)を使いこなす

本機は、弊社より提供の iPad 用アプリを使用して Wi-Fi 経由でのリモート操作が可能です。

必要なもの



\*1 ワイアレスモジュール Panasonic AJ-WM50, AJ-WM30G の入手に関しては最寄りの AG-DVX200 取扱店へご相談下さい。また、他の動作確認済みアダプターとして ASUS 社製 USB-N53(Ver.A1) を推奨。

#### セットアップ概要

- 1. AG-DVX200の本体バージョンが 1.71 以上であることを確認。(MENU> メンテナンス> 機器情報表示) \* 最新ファームウェアダウンロード http://panasonic.biz/sav/pass\_j
- 2. iPad より App Store へ接続し Panasonic AG ROP アプリをインストールする。
- 3. AG-DVX200 本体後面の USB3.0 HOST 端子へ Wi-Fi アダプターを接続する。
- 4. AG-DVX200の Wi-Fi 設定を行う。
- 5. iPad の Wi-Fi 設定を行い、iPad を AG-DVX200 へ接続する。
- 6. Panasonic AG ROP アプリを iPad にて開く。

#### セットアップ手順例 : iPad を AG-DVX200 へ Wi-Fi 接続して操作する

#### AG-DVX200 の設定、操作

- 本体バージョンが 1.71 以上であることを確認。(MENU> メンテナンス> 機器情報表示) \*最新ファームウェアダウンロード http://panasonic.biz/sav/pass\_j
- 2. AG-DVX200 本体後面の USB3.0 HOST 端子へ Wi-Fi アダプターを接続する。
- 次の設定にて USB 端子で接続可能にする。
   MENU > その他の設定 > USB モード選択 > ホスト
   MENU > その他の設定 > USB モード > 入
- 4. 次の Wi-Fi に関するメニュー設定を行う。(MENU > ネットワーク設定 > )

設定	と項目	設定值	
無線設定		「 直接」を選択し、次の項目を設定	
		SSID: <b>「任意の文字列」</b> を入力(初期設定: DVX200)	
		バンド: <b>「2.4GHz」</b> もしくは「 <b>5GHz」</b> を使用する Wi-Fi ア	
		ダプターによって選択	
		チャンネル(2.4GHz):「AUTO」を選択	
		チャンネル(5GHz):「AUTO」を選択	
		パスワード: <b>「任意の文字列」</b> を入力	
		(初期設定: 01234567890123456789abcdef)	
無線 LAN 設定	IP アドレス	使用環境に応じて設定(初期設定:192.168.0.1)	
	サブネットマスク	使用環境に応じて設定(初期設定:255.255.255.0)	
	ゲートウェイ	使用環境に応じて設定(初期設定:192.168.0.254)	
	DHCP	「 <b>サーバー</b> 」を選択	

#### <u>iPad の設定、操作</u>

- 1. iPad より App Store へ接続し Panasonic AG ROP アプリをインストールする。
- 2. 設定 (2) > Wi-Fi: ON 項目にて AG-DVX200 の SSID (例: DVX200)を選択。 接続パスワード (初期設定: 01234567890123456789abcdef)を入力し iPad を AG-DVX200 へ接続する。
- Panasonic AG ROP アプリを iPad にて開く。AG-DVX200 の接続状態アイコンが、 (AG ROP より 制御可能)となっていることを確認。 AG ROP アプリより操作を行う。

AG-DVX200 の接続状態アイコン

110	未接続
	無線 LAN 機器(iPad, 無線 LAN ルーターなど)へ接続済み
R	無線 LAN 機器へ接続済み、かつ AG ROP アプリより制御中

\* App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。

\*iPad は米国及びその他の国で登録された米 Apple Inc.の商標です。



#### AG ROP アプリの主な機能

AG ROP アプリの画面は、カメラを遠隔操作する「CTRL」画面と本体(SDカード)に記録された クリップを閲覧、再生する「THUMB」画面で構成されています。

CTRL(遠隔操作)画面:ゲイン、色温度などカメラ機能の直接操作、各種状況確認など。





\* AG ROP アプリ上に表示、再生できるクリップは、「デュアルコーデック」モードにて記録された 8Mbps のファイルのみとなります。他のコーデックで記録されたクリップの表示、再生はできません。

# 5. シーンファイル解説



本機は、各種撮影シーンに備えた6種類の映像設定プリセット(シーンファイル)を装備しています。全てのプリセットの各映像設定項目は、お好みに合わせたカスタマイズも可能です。

### 5-1. シーンファイルプリセット一覧

シーン ファイル番号	使用を推奨する撮影シーンの例
シーン 1	標準設定
シーン 2	蛍光灯の特性を考慮した撮影(屋内など)に適したプリセットです。ほとんどの設定 がシーン1と同等で、マトリックスが蛍光灯用の設定です。 昼白色など自然光に近い色温度の蛍光灯下では特に必要ありませんが、青味の強 い蛍光灯の下で色再現性が悪い条件下で撮影を行う場合などに適しています。
シーン 3	色合い、コントラストにメリハリをつけたい時の設定です。色彩の強い明るい派手な イメージの映像になります。
シーン 4	暗い部分の諧調を広げた設定です。暗部の諧調を強調したい場合やタ暮れシーン、劇場シーンや結婚式などで明るい場面と暗い場面の両方を見せたい時に使用 すると効果的です。
シーン 5	コントラスト重視の映画感覚の撮影に適した設定です。 ビデオカメラで映画感覚の映像に仕上げるガンマカーブが設定されています。
シーン 6	ダイナミックレンジ重視の映画感覚の撮影に適した設定です。 暗部から明部までまんべんなく諧調を確保したガンマカーブが設定されています。 ポスプロ処理やキネコを考える場合は、このモードで撮影すると後加工が素直に できます。また独特の雰囲気があり、これを効果として使用される場合もあります。

設定項目	シーン1	シーン 2	シーン 3	シーン 4	シーン 5	シーン 6
マスターディテール	0	0	+6	0	-8	-8
ディテールコアリング	1	1	1	1	1	1
スキンディテール	切	切	切	切	切	切
V ディテールレベル	0	0	0	0	0	0
ニーAPE レベル	2	2	3	2	2	2
クロマレベル	0	0	+4	0	-10	-10
クロマフェーズ	0	0	+5	0	0	0
マトリックス	NORM1	FLUO	NORM2	NORM1	CINE-LIKE	CINE-LIKE
マスターペデスタル	0	0	0	0	0	0
ガンマモード	HD	HD	HD	HD	CINELIKE V	CINELIKE D
黒ガンマ	0	0	-3	+6	0	0
ニーマスタポイント	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0	93.0
ニーマスタスロープ	85	85	85	85	85	85
DRS 効果	1	1	1	1	1	1

### 5-2. シーンファイル設定一覧

\*各シーンのファイルは、お好みの設定値に変更し上書き保存することもできます。

弊社ウェブサイトにて提供中のカスタムシーンファイル(スチルライク)を導入することで LUMIX GH4 などの画質トーンを適用することが可能です。以下にその設定値を示します。

カスタムシーンファイルダウンロード: http:/	/panasonic.biz/sav/products/a	ag-dvx200/custom scene.html
---------------------------	-------------------------------	-----------------------------

設定項目	シーン1	シーン 2	シーン 3	シーン 4	シーン 5	シーン 6
マスターディテール	0	0	+6	+10	-8	-8
ディテールコアリング	1	1	1	1	1	1
スキンディテール	切	切	切	切	切	切
V ディテールレベル	0	0	0	0	0	0
ニ—APE レベル	2	2	3	3	2	2
クロマレベル	0	0	+4	0	-10	-10
クロマフェーズ	0	0	+5	0	0	0
マトリックス	NORM1	FLUO	NORM2	NORM2	CINE-LIKE	CINE-LIKE
マスターペデスタル	0	0	0	-3	0	0
ガンマモード	HD	HD	HD	FILMLIKE2	CINELIKE V	CINELIKE D
黒ガンマ	0	0	-3	-8	0	0
ニーマスタポイント	93.0	93.0	93.0	80.0	93.0	93.0
ニーマスタスロープ	85	85	85	10	85	85
DRS 効果	1	1	1	1	1	1

### 5-3. 映像の質感をあやつる(ディテール調整)

被写体の光沢や質感をより自然に表現するにはディテール調整(輪郭補正量の調整)が有効です。 下図は、画面全体のディテールであるマスターディテールの調整結果です。

マスターディテール:+31 (UHD 2160/59.94p)



マスターディテール:-31 (UHD 2160/59.94p)



### 5-4. 基本的なディテールの設定

MENU > シーンファイル > ( \_\_\_ は初期設定)

[マスターディテール] −31・・・<u>0</u>・・・+31

全体的なディテール効果の程度を調整します。

[ディテールコアリング] 0・・・<u>+1</u>・・・+60

ディテール効果を働かせないようにする信号(ノイズを含む)のレベルを設定します。

[スキンディテール] 入 / <u>切</u> 肌の色をソフトに見せる効果を加えます。人物を大きく撮る場合などに効果的です。

[V ディテールレベル] -7…0…+7 映像垂直方向のディテールレベルの強弱を設定します。

[二一APE レベル] 0…2…5 被写体の高輝度の部分にディテール効果を付加したい場合に設定します。設定値を多くする につれて効果が強くなります。

#### ディテール調整

映像信号に付加される輪郭信号のレベルを調整します。

ディテールレベルを上げると、映像信号のエッジ部分の信号が大きくなり、映像の輪郭がシャープな画質 になります。ディテールレベルを下げると、映像信号のエッジ部分の信号が小さくなり、映像の輪郭の強 調が抑えられたソフトな画質になります。



#### ディテールコアリング調整

輪郭を強調すると鮮明な画像表現ができる一方、映像全体が粗くなることがあります。これは、付加され るディテール信号が、ノイズなどの低いレベルの信号にも作用するためです。 ディテールコアリング機能により、ディテール信号を付加する適用範囲を調整し、ディテール調整によるノ イズを軽減することができます。



ニーAPE レベル調整

白トビを防ぐためなどで高輝度部の諧調を二―調整(後述)にて圧縮するとそれに伴ってディテールの 信号も一緒に圧縮されるため、高輝度部の輪郭感が失われる場合があります。 その場合は二―APE レベル調整にて失われたディテールを補正することが可能です。



MENU > シーンファイル > ( は初期設定)

[二一APE レベル] 0···2···5 設定値を多くするほど、効果が強くなります。

#### 5-5.映像の諧調を表現する(ニー, ガンマモード設定)

二一調整

晴天時の屋外やライティングにより明るい部分がつぶれて見える、白トビが起こる場合があります。こ れは、この部分の輝度信号がカメラのダイナミックレンジ(処理範囲)を超えているために起こる現象 です。こうした高輝度信号をカメラの処理範囲内に収めるために二一調整機能を使って階調を圧縮す ることができます。

MENU > シーンファイル > ( は初期設定)

[ニーモード] <u>AUTO</u> / MANUAL / 切 AUTO: 受光した信号のレベルに応じて自動でマスターポイント、スロープを調整します。 MANUAL: マスターポイント、マスタースロープが任意に調整可能になります。 切: 二一機能を使用しません。

[ニーマスターポイント] 80.0…<u>93.0</u>…107.0 圧縮開始点を設定します。

[ニーマスタースロープ] 0・・・85.・・・99 マスターポイントからダイナミックレンジの最大値に至る傾斜の角度を設定します。



図は、説明のためのイメージで、実際の測定値とは異なります

ニーマスターポイント: 107% (ニーポイントの設定をあげると高輝度部の諧調は白く飛ぶ方向)



ニーマスターポイント: 93.0%



ニーマスターポイント: 80.0% (ニーポイントを下げることにより高輝度部分の諧調が見えてくる)



#### ガンマモード設定

目で見た自然な色合いやメリハリが、映像で充分に表現できていないことがあります。このような場合、 出力信号の階調を調整することが有効です。被写体に応じて適切なガンマカーブを選択します。 AG-DVX200 では 7 種類のガンマカーブが用意されています。

#### HD

HD(High Definition)用のビデオガンマ特性です。ARIB、EBU、SMPTE などで決められた設定に 準拠しているガンマ設定です。HD で標準的な撮影をする場合にご使用下さい。

#### SD

HD ガンマよりも暗部のゲインがアップしています。SD モードで撮影する時や、HD 撮影でも SD 撮影に使われたガンマを、そのまま適応したい時に使用するガンマカーブです。

#### FILM LIKE 1

HD ガンマに較べよりハイライト部の階調を再現できる特性になっています。低輝度部分の傾き が緩やかなガンマカーブを使用して落ち着きのある映像にします。コントラストがシャープになり 顔など中高域輝度の階調表現を拡げます。

#### FILM LIKE 2

FILMLIKE1 に比べ、よりハイライト部の階調を再現できる特性になっています。

#### FILM LIKE 3

FILMLIKE2に比べ、よりハイライト部の階調を再現できる特性になっています。

#### CINE-LIKE V

ビデオ用シネガンマ特性です。ビデオカメラで映画感覚の映像に仕上げるガンマカーブです。 標準のビデオモード撮影よりもコントラスト重視の画になります。

#### CINE-LIKE D

フィルム用シネガンマ特性です。ダイナミック(D)レンジを優先して、低域から広域まで万遍なく 階調を確保したガンマです。独特の雰囲気があり、これを効果として使用する場合もあります。



CINELIKE-V



CINELIKE-D



FILMLIKE1





FILMLIKE2







#### GAMMA: SD



### FILMLIKE1



#### FILMLIKE2



FILMLIKE3



#### CINE-LIKE V



CINE-LIKE D



黒ガンマ、黒ガンマ幅設定

映像レベルにして約20%から40%付近の暗部を持ち上げたり、抑えたりすることができます。

MENU > シーンファイル > ( \_\_\_\_ は初期設定)

**[黒ガンマ]** -8 ··· <u>0</u> ··· +8 暗部のガンマカーブを設定します。

[黒ガンマ幅] 1,2,3
 黒ガンマ設定の圧縮/伸張を行うレベルを設定します。
 1:映像レベル 20%付近を中心に調整します。
 2:映像レベル 30%付近を中心に調整します。
 3:映像レベル 40%付近を中心に調整します。

黒ガンマ = +8,黒ガンマ幅 = 1



黒ガンマ = +8,黒ガンマ幅 = 2



黒ガンマによる暗部の持ち上げ効果

黒ガンマ、黒ガンマ幅調整を活用することで、黒髪の一本一本を表現したり映像全体の明るさを 変えることなく風景の日陰の部分を浮きだたせるなどの効果が得られます。

# 6. 収録後の取扱い



### 6-1. PC/Mac と接続する

後面に搭載された USB3.0DEVICE 端子を PC/Mac と接続することで撮影素材の高速転送が可能です。



[接続手順]

- 1. 本機の電源を ON にする。
- 2. THUMBNAIL ボタンを押して、再生モードに切り換える。
- 3. MENU > その他の設定 > USB モード選択 : デバイス を選択。
- 4. 本機とPC/Mac を接続する。
- 5. 本機の画面上で「パソコン」をタッチする。

\* バッテリー使用時は、液晶モニターが約5秒後に消灯(画面タッチで再点灯)します。

\*本機にマウントしたメモリーカードに PC/Mac からの書き込みはできません。

#### 6-2. SD メモリーカードのフォルダ構造について



\* AVCHD 方式で記録した映像・音声データは、PRIVATE フォルダ以下に複数のファイルにわたって格納 されています。データをコピーする際は PRIVATE フォルダごと扱うようにしてください。映像・音声がコピ 一先で再生できなくなる場合があります。

## 6. 収録後の取扱い

#### MOV/MP4 形式 ビデオデータのフォルダ名

記録した MOV/MP4 のシーンの画素数、フレームレート、ビデオフォーマット、記録設定、カメラ番号設定 によってフォルダ名が決定されます。



#### <u>例:フォルダ名が 100RARH0 の場合:</u>

画素数が 3840x2160、フレームレートが 59.94fps、ビデオフォーマットがプログレッシブ記録(MP4, LPCM)のビデオデータが格納されています。

画素数	フレームレート (fps)	ビデオフォーマット	記録設定
Y: 1920 x 1080	A: 59.94	J: インターレース記録	H: 下記以外の記録
R: 3840 x 2160	B: 50	(MOV, LPCM)	
Q: 4096 x 2160	C: 29.97	K: インターレース記録	D: デュアルコーデック記録の
	D: 25	(MP4, LPCM)	サブ記録(50Mbps)
	E: 24.00	Q: プログレッシブ記録	E: デュアルコーデック記録の
	F: 23.98	(MOV, LPCM)	サブ記録(8Mbps)
		R: プログレッシブ記録	P: デュアルコーデック記録の
		(MP4, LPCM)	メイン記録
		X: Fastscan 記録	
		(MP4, LPCM)	
		Y: Fastscan 記録	
		(MOV, LPCM)	

#### カメラ番号設定とは?

ビデオデータを格納したフォルダ名から収録したカメラが識別できるようにする設定です。0から16まで任 意の設定を割り振ることが可能です。(工場出荷設定:0)

MENU > システムモード > カメラ番号設定:0 から 16 の範囲で任意の数値を設定





### 7-1. 記録フォーマットとメモリーカードの違いによる記録可能時間の目安



#### ▶ MOV, MP4 記録モード時の記録時間目安

티션기소 기사	シフニノ国連数	メモリーカード		
	システム同版数	16GB	64GB	
4K 2160/24.00p 100M (含 Fastscan)	59.94Hz / 50.00Hz	20 分	1 時間 20 分	
UHD 2160/59.94p 150M			55 分	
UHD 2160/29.97p 100M (含 Fastscan)		20 分	1 時間 20 分	
UHD 2160/23.98p 100M (含 Fastscan)		20 分	1 時間 20 分	
FHD 1080/59.94p All-I 200M		10 分	40 分	
FHD 1080/59.94p 100M		20 分	1 時間 20 分	
FHD 1080/59.94p 50M	59.94Hz	40 分	2 時間 40 分	
FHD 1080/29.97p All-I 200M		10 分	40 分	
FHD 1080/23.98p All-I 200M		10 分	40 分	
FHD 1080/29.97p 50M		40 分	2 時間 40 分	
FHD 1080/23.98p 50M		40 分	2 時間 40 分	
FHD 1080/59.94i 50M		40 分	2 時間 40 分	
UHD 2160/50.00p 150M			55 分	
UHD 2160/25.00p 100M (含 Fastscan)		20 分	1 時間 20 分	
FHD 1080/50.00p All-I 200M		10 分	40 分	
FHD 1080/50.00p 100M	50 00H-	20 分	1 時間 20 分	
FHD 1080/50.00p 50M	50.00HZ	40 分	2 時間 40 分	
FHD 1080/25.00p All-I 200M		10 分	40 分	
FHD 1080/25.00p 50M		40 分	2 時間 40 分	
FHD 1080/50.00i 50M		40 分	2 時間 40 分	

### 7-1. 記録フォーマットとメモリーカードの違いによる記録可能時間の目安(つづき)

▶ AVCHD 記録モード時の記録時間目安

記録フォーマット	シュート国連教	メモリーカード		
	シストム同波致	16GB	64GB	
PS 1080/59.94p		1 時間 20 分	5 時間 20 分	
PH 1080/59.94i		1 時間 30 分	6 時間	
PH 1080/23.98p		1 時間 30 分	6 時間	
HA 1080/59.94i	59.94Hz	2 時間	8 時間 30 分	
HE 1080/59.94i		6 時間 40 分	27 時間 30 分	
PM 720/59.94p		4 時間 15 分	17 時間 10 分	
SA 480/59.94i		4 時間	16 時間 30 分	
PS 1080/50.00p		1 時間 20 分	5 時間 20 分	
PH 1080/50.00i		1 時間 30 分	6 時間	
HA 1080/50.00i		2 時間	8 時間 30 分	
HE 1080/50.00i	50.00Hz	6 時間 40 分	27 時間 30 分	
PM 720/50.00p		4 時間 15 分	17 時間 10 分	
SA 576/50.00i		4 時間	16 時間 30 分	

### 7-2. 外部出力時の出力解像度一覧

### 1.システム周波数:59.94Hz、出力ビット数:4:2:2(8bit)

		外部機器への出力解像度			
記録フォーマット	「出力解像度」設定	HDMI OUT 端子	SDI OUT 端子	VIDEO OUT 端子	
	SYSTEM	2160/24.00p	1080/24.00PsF		
4K 24.00p	1080p	1080/24.00p	1080/24.00PsF		
	SYSTEM	2160/59.94p *1	1080/59.94p		
	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
UHD 59.94p	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
	SYSTEM	2160/29.97p	1080/29.97PsF		
	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
UHD 29.97p	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
	SYSTEM	2160/23.98p	1080/23.98PsF		
	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
UHD 23.98p	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
	SYSTEM	1080/59.94p	1080/59.94p		
FHD 59.94p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
PS 59.94p	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
FHD 59.94i	SYSTEM	1080/59.94i	1080/59.94i		
PH 59.94i	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
HA 59.94i	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
HE 59.94i	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
	SYSTEM	1080/29.97p	1080/29.97PsF		
	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
FHD 29.97p	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
	SYSTEM	1080/23.98p	1080/23.98PsF		
FHD 23.98p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
PH 23.98p	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
	SYSTEM	720/59.94p	720/59.94p		
PM 720p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p		
1 W /20p	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i		
	ダウンコンバート	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	
SA 480i	SYSTEM	480/59.94p	480/59.94i	480/59.94i	

\*1 4:2:0(8bit),2160/59.94p での出力となります。本機で記録中は 4:2:2 8bit,1080/59.94p 出力となります。

### 7-2. 外部出力時の出力解像度一覧(つづき)

### 2.システム周波数:59.94Hz、出力ビット数:4:2:2(10bit)

ā	 段定	外部機器への出力解像度		
外部出力フォーマット	「出力解像度」設定	HDMI OUT 端子	SDI OUT 端子	VIDEOOUT 端子
414 04 00	SYSTEM	2160/24.00p	1080/24.00PsF	
4K 24.00p	1080p	1080/24.00p	1080/24.00PsF	
	SYSTEM	2160/29.97p	1080/29.97PsF	
UHD 29.97p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p	
	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i	
	SYSTEM	2160/23.98p	1080/23.98PsF	
UHD 23.98p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p	
	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i	
	SYSTEM	1080/59.94p	1080/59.94p	
FHD 59.94p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p	
	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i	
	SYSTEM	1080/59.94i	1080/59.94i	
FHD 59.94i	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p	
	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i	
	SYSTEM	1080/29.97p	1080/29.97PsF	
FHD 29.97p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p	
	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i	
	SYSTEM	1080/23.98p	1080/23.98PsF	
FHD 23.98p	1080p	1080/59.94p	1080/59.94p	
	1080i	1080/59.94i	1080/59.94i	

### 7-2. 外部出力時の出力解像度一覧(つづき)

### 3.システム周波数:50.00Hz、出力ビット数:4:2:2(8bit)

Ē	没定	外部機器への出力解像度			
記録フォーマット	「出力解像度」設定	HDMI OUT 端子	SDI OUT 端子	VIDEO OUT 端子	
414 04 00	SYSTEM	2160/24.00p	1080/24.00PsF		
4K 24.00p	1080p	1080/24.00p	1080/24.00PsF		
	SYSTEM	2160/50.00p *2	1080/50.00p		
	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p		
UHD 50.00p	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i		
	ダウンコンバート	576/50.00p	576/50.00i	576/50.00i	
	SYSTEM	2160/25.00p	1080/25.00PsF		
	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p		
UHD 25.00p	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i		
	ダウンコンバート	576/50.00p	576/50.00i	576/50.00i	
	SYSTEM	1080/50.00p	1080/50.00p		
FHD 50.00p	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p		
PS 50.00p	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i		
	ダウンコンバート	576/50.00p	576/50.00i	576/50.00i	
FHD 50 00i	SYSTEM	1080/50.00i	1080/50.00i		
PH 50.00i	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p		
HA 50.00i	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i		
HE 50.00i	ダウンコンバート	576/50.00p	576/50.00i	576/50.00i	
	SYSTEM	1080/25.00p	1080/25.00PsF		
	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p		
FHD 25.00p	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i		
	ダウンコンバート	576/50.00p	576/50.00i	576/50.00i	
	SYSTEM	720/50.00p	720/50.00p		
DM 05.00-	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p		
PW 20.00p	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i		
	ダウンコンバート	576/50.00p	576/50.00i	576/50.00i	
SA 576i	SYSTEM	576/50.00p	576/50.00i	576/50.00i	

\*2 4:2:0 (8bit), 2160/50.00p での出力となります。本機で記録中は 4:2:2 8bit, 1080/50.00p での出力と なります。

### 7-2. 外部出力時の出力解像度一覧(つづき)

### 4.システム周波数:50.00Hz、出力ビット数:4:2:2(10bit)

設定		外部機器への出力解像度		
外部出力フォーマット	「出力解像度」設定	HDMI OUT 端子	SDI OUT 端子	VIDEOOUT 端子
4K 24.00p	SYSTEM	2160/24.00p	1080/24.00PsF	
	1080p	1080/24.00p	1080/24.00PsF	
UHD 25.00p	SYSTEM	2160/25.00p	1080/25.00PsF	
	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p	
	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i	
FHD 50.00p	SYSTEM	1080/50.00p	1080/50.00p	
	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p	
	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i	
FHD 50.00i	SYSTEM	1080/50.00i	1080/50.00i	
	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p	
	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i	
FHD 25.00p	SYSTEM	1080/25.00p	1080/25.00PsF	
	1080p	1080/50.00p	1080/50.00p	
	1080i	1080/50.00i	1080/50.00i	

# 7. 付録

7-3. 外形寸法図(単位:mm)







### 7-4. 付属品、純正アクセサリー品番のご紹介

以下に記載の部品は、サービスパーツとしてお求めいただけます。カメラを購入いただいた販売店または パナソニック製品の修理サービス取扱店へご相談下さい。





a de la de l	and the second sec	
バッテリーパック(5,800mAh)	バッテリーチャージャー	AC アダプター
品番:VW-VBD58	品番:DE-A88AA/S	品番:SAE0011AA
Contrast F		
電源コード(バッテリーチャージ		
ャー、AC アダプター共用)	INPUT 端子キャップ(一個)	ショルダーベルト
品番:K2CA2YY00247	品番:VJF1468	品番:VFC4897

\*部品の外観、品番は予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

### 改訂履歴

版数(発行年月)	改訂履歴	ドキュメント バージョン
初版(2015.10)	初版発行	V1.00J
第 2 版(2015.12)	ファームウェア v1.25 による機能追加内容を反映	V1.02J
第 3 版(2016.02)	ファームウェア v1.40 の機能追加内容反映として、iPad 用 リモート制御アプリ(AG ROP アプリ)の使用方法およびネッ トワーク設定一覧を追加	V2.00J
第4版(2016.02)	フォーカスアシスト機能の解説などを中心に軽微へ修正を 実施。	V2.01J
第 5 版(2016.03)	P.47 スキントーンメニュー項目における初期設定表示の誤 りを訂正。 誤:初期設定 入、正:初期設定 切	V2.02J
第 6 版(2016.06)	ファームウェア v1.71 による機能追加内容などを反映	V3.00J
第7版(2016.09)	ファームウェア v1.81 による機能追加内容などを反映	V3.01J
## Panasonic

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社 メディアエンターテインメント事業部

AG-DVX200 に関するご相談は システムお客様相談センター: 受付 9:00 - 17:30 (土・日・祝祭日は受付のみ)

## те. 0120-878-410

ファームウェアダウンロード、よくあるご質問の確認は https://panasonic.biz/cns/sav/pass\_j